

うちの家族、めちやくちや。

靴はひものコンド

9.9 全国順次公開



愛をめくると見えてくる、胸にしまった秘密と嘘。
歪な絆で結ばれた愚かで愛おしい家族の物語



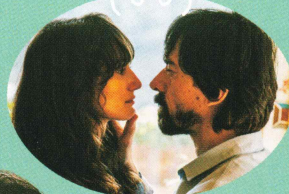
不気味な
崩壊と衝撃。



第77回ヴェネチア国際映画祭オープニング作品、全米絶賛の“家族小説”が映画化!

「ニューヨーク・タイムズ」2017年「注目の本」に選出された原作小説をイタリアの名匠ダニエレ・ルケッティが映画化。妻ヴァンダ役は、唯一無二の存在感を放つアルバ・ロールヴァケル(『幸福なラザロ』『おとなの事情』)、夫アルド役は巨匠マルコ・ベロッキオから俊英の若手まで多数出演のルイジ・ロ・カーショ(『いつだってやめられる』シリーズ、『夜よ、こんにちは』)が務める。さらに熟練の名優ラウラ・モランテ、シルヴィオ・オルランドが老年期の夫婦を演じ、イタリア映画界の実力派オールスターキャストが集結。

4人家族の平穏な暮らしは、夫の浮気で終わりを告げた。家を出たい夫、繋ぎ止めようとする妻、静かに見つめる子供たち。混沌とした数年間を経て、家族は些細なきっかけでふたたび共に暮らし始める……。月日は流れ、老夫婦は夏のパカンスへ。戻ってみると家はひどく荒らされ、飼い猫は失踪していた——。壊れた「家族」は「絆」を再び繋ぐことができるのか。軽やかで強烈な余韻がめぐる「家族映画」の新たな傑作が誕生した!



監督・脚本・編集:ダニエレ・ルケッティ(『ローマ法王になる日まで』『我らの生活』)

原作:ドメニコ・スタルノーネ『靴ひも』(関口英子訳、新潮 Crest・ブックス)

kutsuhimonorondo.jp @kutsuhimo_film

脚本:ドメニコ・スタルノーネ、フランチェスコ・ピッコロ 出演:アルバ・ロールヴァケル、ルイジ・ロ・カーショ、ラウラ・モランテ、シルヴィオ・オルランド

2020年/イタリア/イタリア語/100分/カラー/シネマスコープ/原題:Lacci 英題:The Ties/字幕:関口英子/G/配給:樂舎

後援:イタリア大使館 特別協力:イタリア文化会館 ©Photo Glanini Fiorito/Design Benjamin Seznec/TROIKA ©2020 IBC Movie



原作情報『靴ひも』

ドメニコ・スタルノーネ/著
関口英子/訳
新潮 Crest・ブックス刊

9.9 FRI ROADSHOW

有楽町イトシア イトシアプラザ4F
〒〒テアトルシネマグループ
ヒューマントラストシネマ有楽町
03 (6259) 8608 ttcg.jp

新宿駅中央東口 武蔵野ビル3F
新宿 武蔵野館
03-3354-5670